

アジア系アメリカ文学会 第157回例会

📅 2025. 3. 9 (日) 13:00~17:00

📍 オンライン開催 (Zoom)

個人発表 (13:00~14:20)

司会：古川拓磨 (大谷大学)

“Gaps and Silence in the Works of Wakako Yamauchi and Kazuo Ishiguro”
Kahina Aimeur (Graduate Student, Mouloud Mammeri University of Tizi-Ouzou)

“A Painter’s Narrative: Analogies between Masuji Ono’s Paintings and His
Narration in *An Artist of the Floating World*”
Monami Maruyama (Graduate Student, Nihon University)

ミニ・シンポジウム (14:30~17:00)

「トランスボーダー文学としてのカズオ・イシグロ」

司会：牧野理英 (日本大学)

「アメリカにみた「見果てぬ夢」——カズオ・イシグロが描く最先端テクノロジー
の行く末」 加藤めぐみ (都留文科大学)

「カズオ・イシグロの境界の越え方」 荘中孝之 (京都女子大学)

「越境作家のアイロニックな自己省察——カズオ・イシグロとリービ英雄に関する
比較考察」 トーマス・ブルック (追手門学院大学)

参加方法

2025年2月28日(金)までに以下のリンクまたは
QRコードで事前登録してください。

<https://forms.gle/dj6pcKbK9Ds1AVVy7>



✉ アジア系アメリカ文学会事務局 aala.jp.office@gmail.com

※本イベントは 基盤研究 (B) : 「アジア系トランスボーダー文学」の包括的研究枠組創
成と世界的研究ネットワーク構築 (代表者: 山本秀行、研究課題番号: 23K25310) の
助成を受けています。